

研修資料の著作権に関する留意点

【研修資料の活用条件】

資料(引用している箇所を除く)について、
下記の条件において活用できます。

① 出典を明示する。

例:「キャリア教育研修 県立総合教育センター」

② 資料全体を そのままの形態で活用する。

③ 校内研修に限る。

兵庫県立総合教育センター

1 キャリア教育とは？

- キャリア教育と進路指導の違い
- 教育活動におけるキャリア教育の位置付け
- キャリア教育はなぜ必要か
- キャリア教育の定義
- 基礎的・汎用的能力

A

自立していくために必要な
意欲・態度や能力等を
育てることを目指す。

B

生徒が自らの生き方を考え、
将来に対する目的意識を持ち、
自らの意志と責任で
進路を選択決定する能力・態度を
身に付けることができるよう、
指導・援助する。



キャリア教育の説明は、A・Bのどちら？

キャリア教育

自立していくために必要な
意欲・態度や能力等を
育てることを目指す。

進路指導

生徒が自らの生き方を考え、
将来に対する目的意識を持ち、
自らの意志と責任で
進路を選択決定する能力・態度を
身に付けることができるよう、
指導・援助する。

キャリア教育と進路指導はどこが違う？



自立していくために必要な意欲・態度や能力等を育てることを目指す

キャリア教育



目指すところは
ほぼ同じ

進路指導

生徒が自らの生き方を考え、将来に対する目的意識を持ち、自らの意志と責任で進路を選択決定する能力・態度を身に付けることができるよう、指導・援助する

中学校におけるキャリア教育推進のために「自分と社会をつなぎ、未来を拓くキャリア教育」
国立教育政策研究所

中学校キャリア教育の手引き(2011年3月) 文部科学省

キャリア教育

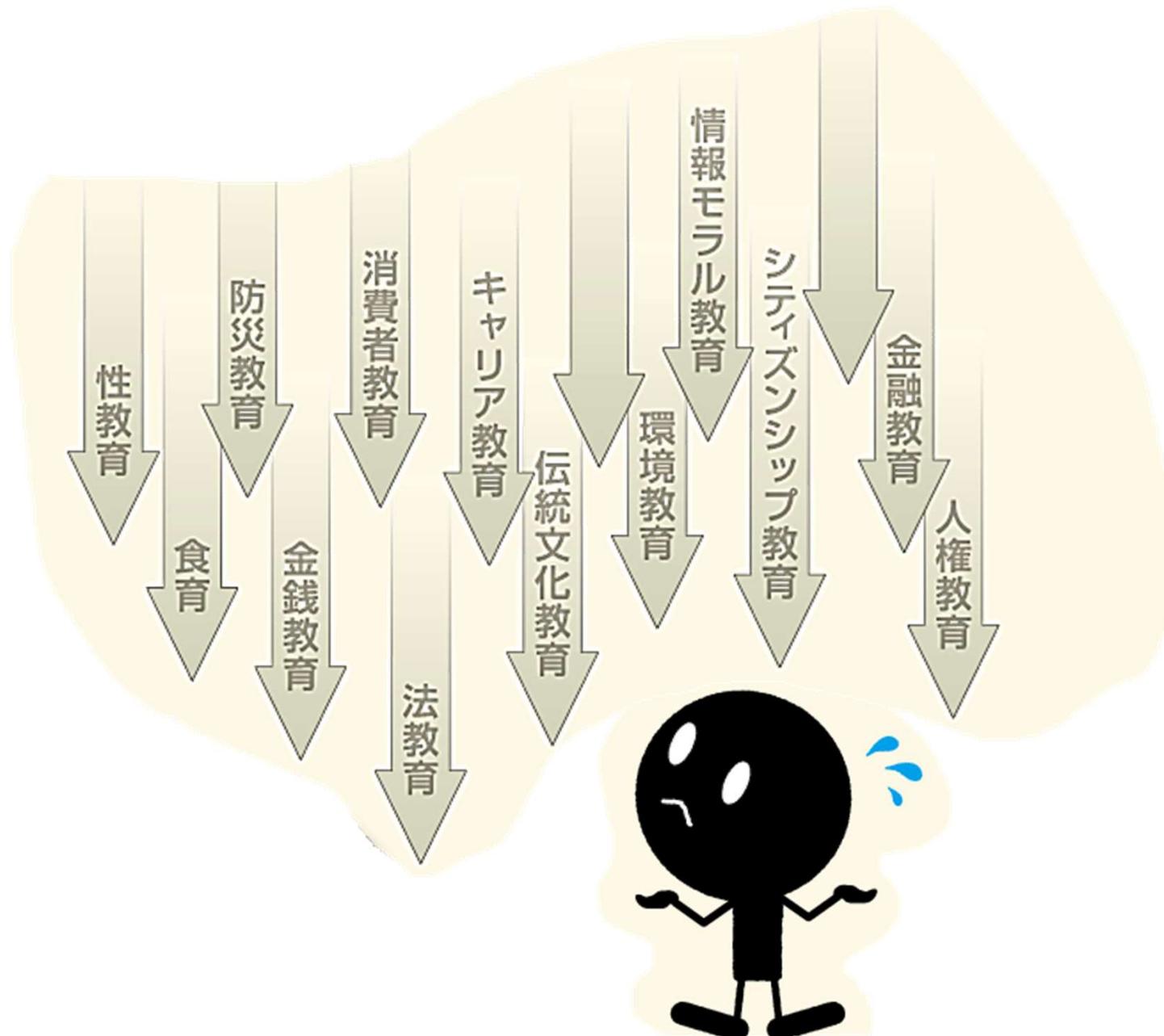
〇〇教育

△△教育

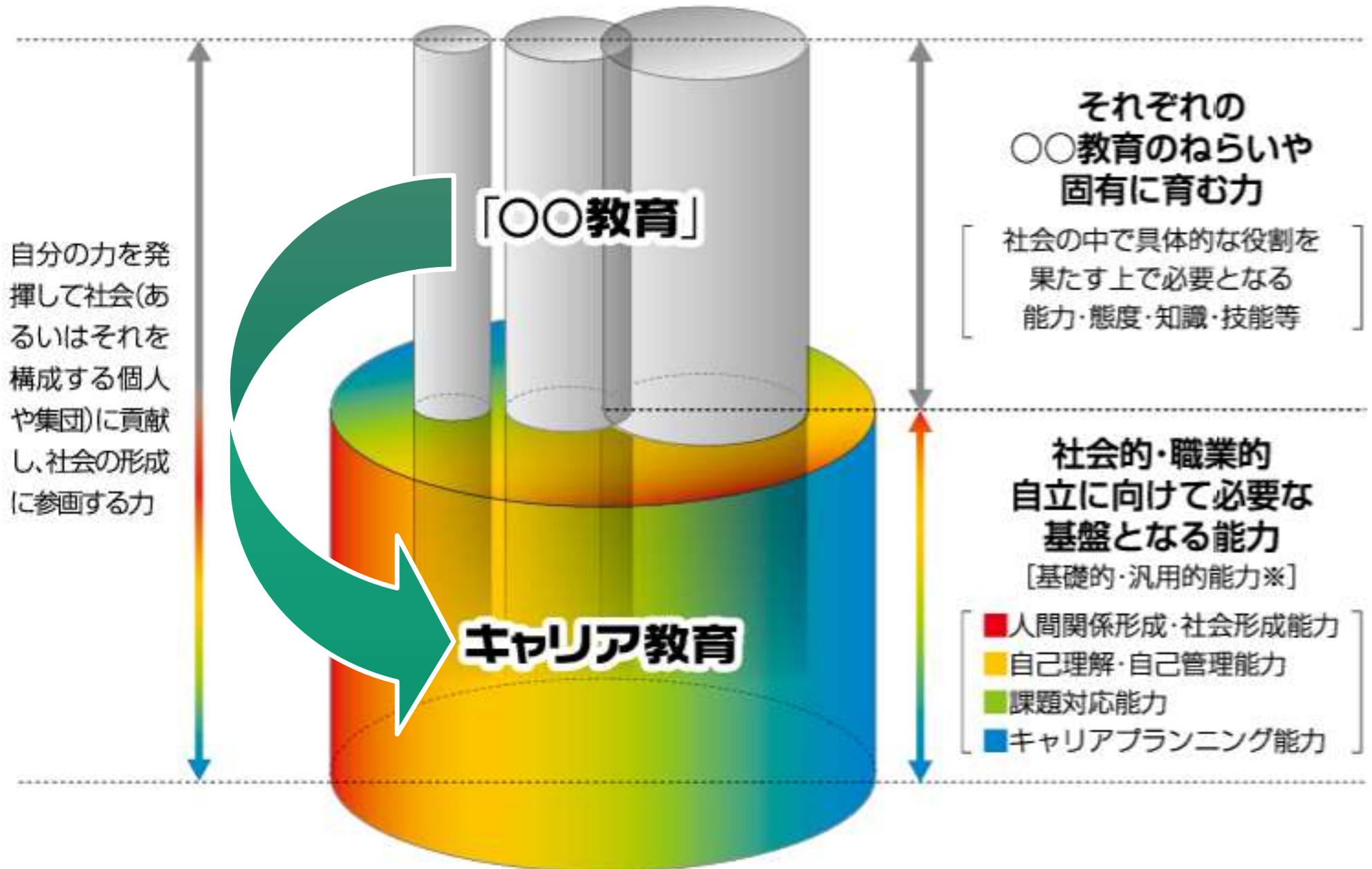
□□教育



キャリア教育と〇〇教育や
△△教育・・・どのような関係？



キャリア教育をデザインする「今ある教育活動を生かしたキャリア教育」
—小・中・高等学校における年間指導計画作成のために— (国立教育政策研究所) から作成



キャリア教育をデザインする「今ある教育活動を生かしたキャリア教育」

—小・中・高等学校における年間指導計画作成のために— (国立教育政策研究所) から作成

平成11年12月16日【中央教育審議会答申】

「初等中等教育と高等教育との接続の改善について」

「キャリア教育」

1999年

第4期(2023~2027年度)

教育振興基本計画

(教育基本法に基づき政府が策定する計画)

体系的なキャリア教育の充実

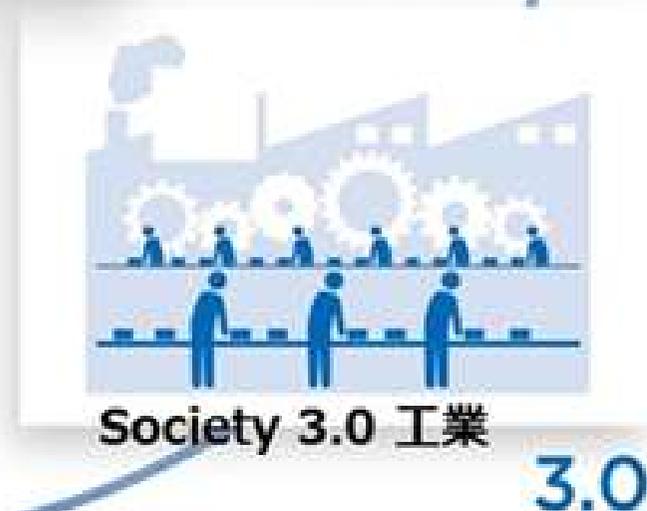
2023年



キャリア教育は
なぜ必要か

新たな社会 “Society 5.0”

5.0



「VUCA」の時代



Volatility (変動性)

Uncertainty (不確実性)

Complexity (複雑性)

Ambiguity (曖昧性)



【キャリアとは】

人が生涯の中で様々な役割を果たす過程で、
自らの役割の価値や自分との関係を見いだしていく連なりや積み重ね

【キャリア教育の定義】

一人一人の社会的・職業的自立に向け、
必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、**キャリア発達を促す教育**

社会の中で自分の役割を果たしながら、
自分らしい生き方を実現していく過程

中央教育審議会答申「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」 平成23(2011)年1月31日

キャリア教育を簡単に説明すると

「**子ども達が将来、社会の中で自分らしく幸せに生きるための力**」
を育む教育

人間関係形成・社会形成能力

- ◆社会とのかかわりの中で生活し仕事をしていく上で、基礎となる能力

【具体的な要素】

他者の個性を理解する力、他者に働きかける力
コミュニケーション・スキル
チームワーク、リーダーシップ 等

自己理解・自己管理能力

- ◆「やればできる」と考えて行動できる力
- ◆自らの思考や感情を律する力や自らを研さんする力
- ◆キャリア形成や人間関係形成における基盤

【具体的な要素】

自己の役割の理解、前向きに考える力、
自己の動機付け、忍耐力
ストレスマネジメント、主体的行動 等

課題対応能力

- ◆様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力
- ◆従来の考え方や方法にとらわれずに物事を前に進めていくために必要な力

【具体的な要素】

情報の理解・選択・処理等、本質の理解
原因の追究、課題発見、計画立案
実行力、評価・改善 等

キャリアプランニング能力

- ◆「働くこと」の意義を理解し、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力

【具体的な要素】

学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、
多様性の理解、将来設計、選択、行動と改善 等

- 例
- ・ 教育内容に関する「宝」
 - ・ 指導方法に関する「宝」
 - ・ 生活や学習の習慣・ルールに関する「宝」
 - ・ 体験的な活動に関する「宝」

キャリア教育をデザインする「今ある教育活動を生かしたキャリア教育」
(文部科学省 国立教育政策研究所)から引用

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能力

課題対応能力

キャリアプランニング能力

キャリア教育研修パッケージの紹介

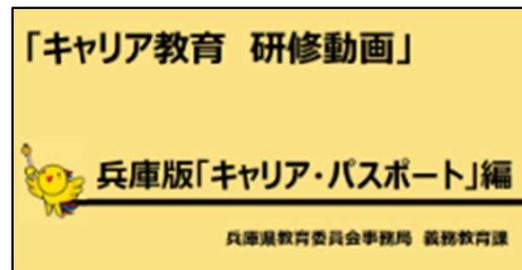
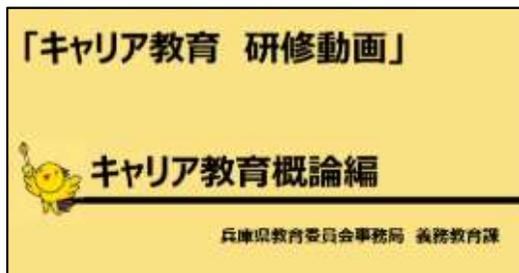
兵庫県教育委員会 義務教育課

キャリア教育研修パッケージ

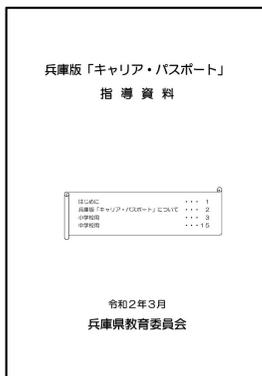
https://www2.hyogo-c.ed.jp/hpe/gimu/cont_cate/careerpack/



キャリア教育の 研修動画(一例)



キャリア教育に関する Q&A、指導資料 指導の手引き、 実践事例集等



キャリア教育の 授業実践 (動画・リーフレット) キャリア・パスポート 活用事例

